



# 学校だより

令和5年1月10日  
北区立稲田小学校  
校長 吉田 友信

## 「飛躍の年に」

北区立稲田小学校  
校長 吉田 友信

令和5年（2023年）1月10日、17日間のお休みを終えて、今年初めての登校日を明るく迎えました。改めまして、皆様、明けましておめでとうございます。本年も稲田小学校の全教職員をどうぞよろしくお願い申し上げます。

旧年中は感染症や教員未配置等により、様々な制限や努力を迫られ、学校としてかなり厳しい毎日でした。その状況下にある中で、保護者・PTA・地域の皆様からの最大限のご理解をいただきながら、どうにか冬季休業を迎えられたという感じでした。皆様からの最大限のご協力に改めて感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

さて新年早々、本校全体を一度に明るくさせるような情報があるわけではございませんが、この1月から3月までの3ヶ月間は、稲田っ子一人一人の進学・進級を控えた特に大切な期間となり、学校全体にとりましてもまとめの重要な時期でもあります。この年度末まで、教職員一同が児童の成長と限りない可能性を信じて、一人一人に向き合い、成長を促して参りたいと存じます。

そして4月からは、神谷中学校・神谷小学校・稲田小学校の3校は、閉校・引越準備と同時に令和6年度4月開校予定「（仮称）都の北学園」の準備を仕上げる1年間に入ります。保護者・PTA・地域の皆様のより一層のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

### ◆1月の主な行事予定◆

10日（火）	全校朝会 給食始 巡回おうじ始	23日（月）	持久走週間始
11日（水）	児童集会	24日（火）	
12日（木）	席書会（3、4年生） クラブ	25日（水）	4時間授業 研究授業（3-2） 北区連合展覧会鑑賞（4年生）
13日（金）	席書会（5、6年生） 避難訓練	26日（木）	音楽朝会 クラブ
16日（月）	委員会 あいさつ運動（5-2） 5時間授業（1~4年生）	27日（金）	社会科見学（3年生）
17日（火）	水曜時程 モジュールなし 5時間授業 たてわり班遊び 安全指導	28日（土）	土曜公開授業（1~3校時） 新年稲田祭り
18日（水）	4時間授業	30日（月）	
19日（木）	体育朝会	31日（火）	4時間授業
20日（金）	あいさつ運動終（5-2） 代表委員会		

## 今月の目標

生活指導：正しい言葉づかいをし、仲よく過ご  
しましょう。  
給食指導：食事のマナーを身に付けましょう。  
保健指導：外で元気に運動しよう。



### ◆保健室から◆

養護教諭 小柴 玲子

新型コロナウイルス感染症の感染予防対策が日常化し、気をつけるべきことがずいぶん定着したように思います。今後はインフルエンザ等と同類の扱いになるような報道がありますが、区分が変わっても「自分の身は自分で守る」こと、「自分本位な考え方や行動は周囲に迷惑をかける」ことは変わりません。このことが身に付いたら、健康保持の大きな力になると思うと、現在の状況は悪いことばかりではないかもしれない、とも思えてきます。

また、保健室から見る流行前と現在で、児童に影響を与えていると思われることも、デメリットをあげればきりがありません。例えば「痛みに敏感になった」ように思います。最近は大きな制限なく体を動かせるのですが、人とぶつかった、ボールが当たった、など日常ではよくあることでの来室者が増えました。ほとんどが少したてば痛みは消える程度なのですが、精神的にとっても不安になってしまうようです。経験を重ねていくことを制限された結果ではないかと考えています。

しかし、子どもの成長で大切な経験の機会を奪われた、と嘆いていても先には進めません。本当ならこれくらいできるはず、と経験を積んでいないことをなしにして先に進もうとしても、子どもにとっては急に高いハードルが目の前に出てきたようなものですから、自信をなくしてしまうかもしれません。

大切なのは、私たち大人が子どもの現状としっかり向き合い、その子にあった関わり方をしていくことだと思います。

そう考えると、コロナの前と現在ではそれほど差はなく、むしろ、大人側が既成概念を改め、しっかり子どもと向き合うよい機会になるのかもしれない。

「見方を変えれば、世界が変わる」 本年もよろしくお願いします。

### ◆書き初めについて◆

国語部 森 亜衣

1月12日(木)、13日(金)は、校内席書会です。

『書き初め』は、新年になって初めて筆で文字を書く行事であり、もともとは宮中で行われていた儀式だったそうですが、江戸時代以降、庶民にも伝わり、現代まで受け継がれています。「1年間の抱負や目標を定める」「字の上達を祈願する」2つの意味から行われてきた行事です。残念ながら、このような伝統行事に触れることはだんだん減ってきています。日本のよき伝統文化を学ぶ意味でも、「校内席書会」は大切な役割を担っています。新年に際し、心新たな気持ちで落ち着いて書に親しむとともに、自分や友達の作品の形や勢いなどの書きぶりのよさを見つけ、味わえる鑑賞の力もつけていきたいと思っています。

書写のめあては1・2年生は硬筆で、「正しい姿勢でゆっくりと書くこと」をめあてにしています。3年生以上は毛筆で、3・4年生は「のびのびと元気に」、5・6年生は「文字の特徴や全体のバランスをとらえながら書くこと」をめあてにしています。また、書写はお手本に忠実に書くことが大事です。学年のめあてを意識しながら、新年の抱負を込めて、力いっぱい「のびのび」とした字を書きあげてほしいと思っています。

そして、書写は字を丁寧に書くことだけでなく、集中力を高めるためにもとても大切な学習です。将来、「こそぞ」という時に集中力を発揮し、自分の力を出し切って活躍するためにも、わずかな時間ですがめあてを意識して取り組んでほしいと思います。

校内書き初め展として、席書会での作品を1月23日(月)～2月4日(土)まで展示します。都や区の連合展も行われます。作品には、1年間の成果や心の表れが見えてくることと思います。ご来校の際には、ぜひご鑑賞いただき、子供たちに励ましの言葉をかけていただけたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。